令和5年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立糀谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・全学年で、基礎、活用ともに目標値を上回っている。特に基礎の定着が見られた。
- ・ALT とのやり取り、スピーチや音読などパフォーマンステストに取り組むことで、場面に応じた表現を定着させることができた。
- ・既習言語を使ったオーラルイントロダクションを取り入れることで、リスニングの苦手意 識を減らし、わからなくても聞こうとする姿勢を養うことができた。

(2) 課題

- ・語形、語法の知識理解が定着しておらず「書くこと」(2年生では「場面に応じて書く英作文」、3年生では「単語の並べかえによる作文や3文以上の英作文」)への苦手意識がある。語形、語法の知識理解を定着させ、書こうとする姿勢を養う必要がある。
- ・「読むこと」への苦手意識があるため、さまざまな英文の読み取りや長文の読み取りは不 十分である。語彙の知識理解を定着させ、粘り強く読み進めようとする姿勢を養うこと必 要である。
- ・語順や語法など基本的な文法事項および語彙の定着を継続して行う必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較)

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果	
第1学年	聞くこと、読むこと、書 くこと、の全ての領域で 目標値を上回っている。 その中で日常会話の理 解(聞くこと)の分野を 伸ばすことが今後の課 題である。			
第2学年	聞くこと、読むこと、書 くこと、の全ての領域で 目標値を上回っている。 その中で、場面に応じて 書く英作文の分野を伸 ばすことが今後の課題 である。	聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を上回っている。 その中で英文の読み取り分野を伸ばすことが 今後の課題である。		
第3学年	聞くこと、読むこと、書 くこと、の全ての領域で 目標値を上回っている。 その中で、語形・語法の 知識・理解の分野を伸ば すことが今後の課題で ある。	聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を上回っている。 その中で、長文の読み取り分野を伸ばすことが 今後の課題である。	聞くこと、読むこと、書 くこと、の全ての領域で 目標値を上回っている。 その中で、英文の完成や 英作文など各ことの分 野を伸ばすことが今後 の課題である。	

(2) 分析(観点別)

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単語の意味やアルファベッ	英作文は目標値とほぼ同等	目標値とほぼ同等程度であ
トの読み書きなどの基本的	程度なので、基礎基本を活用	る。基礎基本は定着している
な知識・技能は定着してい	できる力をつける必要があ	ので、それを活用する力をつ
る。	る。	ける必要がある。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
語形・語法・語彙など基本的	場面に応じて書く英作文が	目標値を下回り、基礎基本の
な知識・技能は定着してい	目標値を下回っている。基礎	定着が不十分である。
る。	基本を活用できる力をつけ	
	る必要がある。	

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
語形・語法・語彙など基本的	長文の読み取りは目標値と	目標値を上回っている。基礎
な知識・技能は定着してい	ほぼ同等程度なので、基礎基	基本の定着およびその活用
る。	本を活用できる力をつける	を今後も継続して行う。
	必要がある。	

3 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

· / / · · ·			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
基礎的な知識・技能を活用す	基礎基本を活用する力をつ	単元ごとに小テストを行い、	
る力をつけるために、問題演	けるための言語活動やアク	自らの学習状況を把握する	
習を充実させる。単元ごとの	ティビティを充実させてい	ことで、学習の調整力をつけ	
小テストを実施していく。	<.	させる。	

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的な知識・技能を活用す	正しい語順や場面に応じた	単元ごとに小テストを行い、
る力をつけるために、問題演	表現を定着させるために、パ	自らの学習状況を把握する
習を充実させる。単元ごとの	フォーマンステストや言語	ことで、学習の調整力をつけ
小テストを実施していく。	活動を充実させていく。	させる。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
基礎的な知識・技能を活用す	長文の概要をつかむ読み取	単元ごとに小テストを行い、	
る力をつけるために、問題演	りの力をつけるために、ワー	自らの学習状況を把握する	
習を充実させる。単元ごとの	クシートを工夫して、読解練	ことで、学習の調整力をつけ	
小テストを実施していく。	習を充実させていく。	させる。	